



こ だ い ら

市議会だより



令和2年(2020年)11月1日 NO.245 発行／小平市議会 編集／広聴広報特別委員会
〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地 TEL 042(346)9566
小平市議会ホームページ <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>
電子メール gikai@city.kodaira.lg.jp



橋弁慶（平櫛田中 作）

※橋弁慶は11月15日（日）まで公開

芸術を楽しむ秋のひとつ（小平市平櫛田中彫刻美術館 記念館）

令和2年8月臨時会が8月3日に開催され、令和2年度一般会計補正予算（第4号）を可決しました。

令和2年9月定例会は、9月8日から30日まで23日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和2年度一般会計補正予算（第5号）など20件の市長提出議案を可決・同意しました。議員提出議案は、新型コロナウイルス感染者の詳細な情報の提供を求める意見書など2件を閉会中の継続審査としました。また、請願は1件の取下げを承認し、1件を採択しました。

なお、定例会最終日に提出された令和元年度各会計歳入歳出決算及び下水道事業会計決算の認定議案については特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

また、9月9日から3日間にわたり、26人の議員から57件の一般質問がありました。

8月臨時会・9月定例会

令和2年度 一般会計補正予算（第4号） などを可決

—令和元年度決算審査のための特別委員会を設置—

今後の市議会の日程(予定)

開会時刻

原則として午前9時

場 所

市役所7階

11月 2日（月）小平市第四次長期総合計画基本構想
特別委員会
11月 9日（月）総務委員会
11月10日（火）生活文教委員会
請願・陳情締切り（午前中）（※1）
11月11日（水）厚生委員会
11月12日（木）環境建設委員会
11月13日（金）幹事長会議（※2）
11月18日（水）議会運営委員会（※2）
11月24日（火）12月定例会本会議（初日）
11月25日（水）12月定例会本会議（一般質問）
11月26日（木）12月定例会本会議（一般質問）
11月27日（金）12月定例会本会議（一般質問）

12月 1日（火）総務委員会
12月 2日（水）生活文教委員会
12月 3日（木）厚生委員会
12月 4日（金）環境建設委員会
請願・陳情締切り（午前中）（※3）
12月 8日（火）小平市第四次長期総合計画基本構想
特別委員会
12月10日（木）広聴広報特別委員会
12月14日（月）幹事長会議（※2）
12月15日（火）議会運営委員会（※2）
12月18日（金）12月定例会本会議（最終日）
広聴広報特別委員会（※2）
1月19日（火）広聴広報特別委員会

1月20日（水）都市基盤整備調査特別委員会
1月21日（木）公共施設マネジメント調査特別委員会
1月25日（月）都市基盤整備調査特別委員会（※4）
1月29日（金）総務委員会

（※1）12月定例会初日上程の受付期限です。
（※2）開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。
（※3）12月定例会最終日上程の受付期限です。
（※4）当日は現地視察を予定しており、委員会室での議案や請願などの審査または調査はありません。

日程、開会時刻等に変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

市議会だよりの配布に関するお問い合わせは、小平市シルバー人材センター 042(344)2120 にご連絡ください。

可決または同意した
主な議案

令和2年度一般会計
補正予算（第4号）

本補正予算は、令和2年6月12日に成立した国の令和2年度補正予算第2号における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金など、国や東京都の補正予算等を最大限活用し、事業継続支援や生活支援に取り組みとともに、新しい生活様式への対応を図るための経費等を計上するものです。

歳出の主な内容は、事業継続支援では、地域消費活性化事業としてキャッシュレス購入へのポイント付与等を実施します。生活支援では、住居確保給付金の増額などを行います。

新しい生活様式への対応では、3密対策として、公共施設予約システムの利用対象施設の拡大等を実施していきます。

そのほか、GIGAスクール構想の実現に向けて、ネットワークの構築や、教員分のタブレットPCの整備等にかかる経費を計上します。

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ16億1千百94万8千円を増額し、総額を9百24億7千6百37万9千円とします。

令和2年度一般会計
補正予算（第5号）

本補正予算は、令和元年度の決算をもとに、繰越金及び返還金の整理等を行うとともに、歳入では、普通交付税及び臨時財政対策債が当初の見込みを上回

小野高一議員が逝去



小野高一議員（72歳、政和会）が去る9月15日肺がんのため逝去されました。

小野議員は、平成23年に市議会議員に初当選。平成25年

に議会運営委員長、令和元年に総務委員長を歴任されるなど、市政発展に多くの貢献をされました。

ここに謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

市議会では、9月30日の本会議で黙禱をささげ、議会を代表して、小林洋子議員が追悼演説を行いました。

つたので増額します。また、これに伴い確保される財源を活用し、市の喫緊の課題である保育園待機児童の解消などに取り組みほか、基金積立金を増額し、財政基盤の安定化を図ります。

立川 栄氏

選挙

任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われ、次の方が当選されました。

小平市選挙管理委員会委員

また、繰越金の増に伴い財政調整基金の積立額を増額し、歳入は、財政調整基金繰入金を減額します。

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ17億7千7百96万6千円を増額し、総額を9百42億5千4百34万5千円とします。

教育委員会委員の任命

任期満了に伴う教育委員会委員の任命について同意を求める議案が提出され、次のとおり任命することに同意しました。

青木 雅代氏

固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任について

議案等に対する各議員の賛否

8月臨時会

会派名略称
() 内は各会派の議員数

政和：政和会（7）
生ネ：生活者ネットワーク（3）

公明：市議会公明党（6）
市民：まちづくり市民こだいら（1…無会派）

フォ：フォーラム小平（4）
一人：一人会派の会（4）

共産：日本共産党小平市議団（3）

区分	番号	件名	議決結果	政和						公明					フォ		一人		共産		生ネ		根	賛成	反対						
				小野 高一	松岡あつし	磯山 亮	鈴木 洋一	比留間 洋一	福室 英俊	山田 大輔	津本 裕子	蛇川 浩	山岸真知子	佐藤 徹	橋本 孝二	幸田 昌之	竹井ようこ	吉本ゆうすけ	川里 富美	小林 洋子	伊藤 央	中江 美和	橋本 久雄			安竹 洋平	細谷 正	きせ恵美子	鈴木だいち	さとう悦子	山崎とも子
市長提出議案	第44号	令和2年度小平市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	－	×	※議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	17	9

○：賛成 ×：反対 －：欠席 ※議長は表決に加わりません。

9月定例会

会派名略称
() 内は各会派の議員数

政和：政和会（6）
生ネ：生活者ネットワーク（3）

公明：市議会公明党（6）
市民：まちづくり市民こだいら（1…無会派）

フォ：フォーラム小平（4）
一人：一人会派の会（4）

共産：日本共産党小平市議団（3）

区分	番号	件名	議決結果	政和						公明					フォ		一人		共産		生ネ		根	賛成	反対				
				松岡あつし	比留間洋一	磯山亮	鈴木洋一	福室英俊	山田大輔	津本裕子	蛇川浩	山岸真知子	佐藤徹	橋本孝二	幸田昌之	竹井ようこ	吉本ゆうすけ	川里富美	小林洋子	伊藤央	中江美和	橋本久雄	安竹洋平			細谷正	きせ恵美子	鈴木だいち	さとう悦子
市長提出議案	第47号	令和２年度小平市一般会計補正予算（第５号）	原案可決	×	×	※議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	16	10
	第53号	小平市高齢者デイサービスセンター条例を廃止する条例	原案可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	22	4
	第56号	小平市立小・中学校教育用PC（GIGAスクール構想）の買入れについて	原案可決	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	23

○：賛成 ×：反対 ※議長は表決に加わりません。

全会一致で議決した議案等 ※						
区分	番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
市長提出議案	第45号	小平市教育委員会委員の任命同意	同 意	第52号	小平市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
	第46号	小平市固定資産評価審査委員会委員の選任同意	同 意	第54号	小平市建築審査会条例	原案可決
	第48号	令和2年度小平市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	第55号	小平市中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例	原案可決
	第49号	令和2年度小平市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	第57～60号	市道路線の認定について	原案可決
	第50号	令和2年度小平市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	第61～64号	市道路線の廃止について	原案可決
	第51号	小平市組織条例の一部を改正する条例	原案可決			
請願	第4号	本の宅配貸出サービスを要介護1以上の方に限定せず、様々な理由で来館が困難な方にも拡大することについて	採 択			

※ 議長は表決に加わりません。

令和元年度決算
特別委員会を
設置

(市長提案の説明要旨)

令和元年度の決算議案が9月定例会最終日に提出され、議会では審査のための特別委員会を設置しました。特別委員会は10月13日から4日間開催され、いずれの議案も認定すべきものと決しました。今後、12月定例会初日に委員長報告を行い、その後採決する予定です。

【一般会計】

歳入総額6百77億2百36万5千円、歳出総額6百55億6千8百42万円、実質収支は21億3千2百86万6千円となりました。

歳入では、市財政の根幹をなす市税について、個人市民税や固定資産税が増となり、決算においては、3年連続して前年度を上回る結果となりました。

歳出では、木造住宅の耐震化リフォームやブロック塀の撤去費用の補助拡充、家庭ごみ有料化及び戸別収集の開始、学童クラブの3クラブ開設、花小金井

南中学校地域開放型体育館の建設着手、駅前再開発事業の推進、公共施設マネジメントの取組の推進など、第三次長期総合計画に沿った事業を実施しました。

市税収入は前年度を上回りましたが、各種財政指標は悪化しており、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により市税等の大幅な減収が想定されるため、非常に厳しい財政運営が続くものと考えています。このような状況の中で、真に必要とされる

事業をしっかりと進めるために、今後も財政調整基金残高の確保に努めるとともに、選択と集中の取組を推進し、持続可能な財政運営に努めていきます。

【国民健康保険事業特別会計】

歳入総額百70億8千6百46万円、歳出総額百69億7千3百86万円、実質収支は1億1千2百60万円となりました。

後期高齢者医療制度への移行に伴い、被保険者数が減少する一方で、医療の高度化が進展した影響を受け、1人当たりの医療費は増加しています。

歳入では、国民健康保険税が前年度に比べ1億3百93万5千円、2・8％の減となり、一般会計繰入金金は20億6千万円を繰り入れました。

歳出では、保険給付費が前年度に比べ1億7千6百41万1千円、1・6％の増となりました。

【後期高齢者医療特別会計】

歳入総額43億3千4百84万7千円、歳出総額43億1千3百40万6千円、実質収支は2千百44万1千円となりました。

歳入では、被保険者数の増などにより保険料が前年度に比べ5千6百79万7千円、2・6％の増となり、歳出では、療養給付費負担金の増などにより広域連合納付金が前年度に比べ1億1千9百50万7千円、3・0％の増となりました。

なお、後期高齢者医療制度の小平市の対象者は2万3千3百34人となり、前年度より708人、3・1％の増となりました。

【介護保険事業特別会計】

歳入総額百36億8千4百88万円、歳出総額百34億6千3百34万1千円、実質収支は2億2千

百53万9千円となりました。
歳入では、法定負担割合に応じた国庫支出金等の増により前年度に比べ6・0％の増となり、歳出では、保険給付費等の増により前年度に比べ6・3％の増となりました。

第1号被保険者数は4万5千2百49人、要介護、要支援の認定者数は9千3百70人となり、ともに前年度より増加しました。

【下水道事業会計】

本決算は、地方公営企業法を適用した初年度決算となります。収益的収入は44億1千3百40

万9千円、収益的支出は39億1千3百73万9千円となりました。また、資本的収入は9億8千4百73万8千円、資本的支出は18億9千5百28万円となりました。

下水道プランに基づき、浸水対策及び下水道施設の老朽化対策等に取り組んだほか、地震対策では、これまで対象外としていた重要な下水道施設について、耐震診断調査を実施しました。

◎委員長 ○副委員長

■一般会計決算特別委員会

◎松岡あつし ○山岸真知子

蛇川 浩 川里 富美

鈴木 洋一 竹井ようこ

津本 裕子 橋本 久雄

細谷 正 水口かずえ

安竹 洋平 山浦まゆみ

山崎とも子 山田 大輔

■特別会計・下水道事業会計決算特別委員会

◎小林 洋子 ○伊藤 央

きせ恵美子 さとう悦子

佐藤 徹 鈴木だいち

中江 美和 橋本 孝二

比留間洋一 福室 英俊

幸田 昌之 吉本ゆうすけ

政 務 活 動 費 収 支 報 告

令和元年度(5月分以降※)の政務活動費について、収支を報告します。

※令和元年5月に議員の改選が行われたため、改選後の議員任期における令和元年5月分以降について報告します。

政務活動費とは、地方自治法第100条第14項から第16項まで及び小平市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として、議会における会派に対して交付されるものです。
会派の所属議員数に応じ、1人当たり月額3万円を掛けた金額がその年度に交付されます。交付を受けた会派には、年度終了後に政務活動費収支報告書を提出することが義務づけられています。

令和元年度（改選後5月分以降） 会派別収支状況

単位：円

経費項目			説明	会 派 名 ・ 人 数（令和2年3月31日現在）						合計	
				政和会 7人	市議会 公明党 6人	フォーラム 小平 4人	一人会派の会 4人	日本共産党 小平市議団 3人	生活者 ネットワーク 3人		まちづくり 市民こだいら 1人
交付決定額（A）				2,310,000	1,980,000	1,320,000	1,320,000	990,000	990,000	330,000	9,240,000
支 出	調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費	824,478	9,710	475,141	304,290	0	240,578	0	1,854,197	
	研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費	280	694,250	10,906	52,087	153,152	25,000	26,700	962,375	
	広報費	会派が行う活動及び市政について市民に報告するために要する経費	332,837	303,551	657,214	0	453,200	485,369	342,638	2,574,809	
	広聴費	会派が行う市民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、市民相談等の活動に要する経費	804,927	0	0	0	0	0	0	804,927	
	要請及び陳情活動費	会派が要請及び陳情活動を行うために必要な経費	0	0	0	0	0	0	0	0	
	会議費	会派が行う各種会議を開催するために必要な経費及び団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費	0	0	0	0	0	0	0	0	
	資料作成費	会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費	4,893	66,566	20,590	113,584	19,190	92,930	0	317,753	
	資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費	54,108	85,564	58,968	97,624	102,276	173,371	0	571,911	
	人件費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事務所費	会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出合計（B）				2,021,523	1,159,641	1,222,819	567,585	727,818	1,017,248	369,338	7,085,972
返還額（A－B）				288,477	820,359	97,181	752,415	262,182	0	0	2,220,614

各会派の収支報告書や領収書等は、議会図書室でご覧いただけるほか、ホームページでも公開しています。
詳しくは小平市議会のホームページ（<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>）をご覧ください。

市政を問う 一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。一般質問（要旨）につきましては、議員ごとにまとめたものを掲載しております。

これまでの会議録は、小平市議会ホームページで、閲覧・検索ができます。



熱中症対策の加速化を／コロナ禍での避難所運営の在り方等
佐藤 徹議員（市議会公明党）

近年の夏の猛暑から市民を守るため熱中症対策を加速化すべき

質問 ①市立小・中学校体育館への冷暖房設備の整備を迅速に進めるべきだが見解は。

②外出困難な人も含め高齢者の命を守る支援としてエアコン購入費の補助を検討すべきでは。

教育長 ①設置等に伴うコスト面の課題があるほか、施設の老朽化対策等も必要な状況がある。国や都の補助事業の動向も見極め、よりよい教育環境の確保等について引き続き研究していく。

市長 ②高齢者の熱中症予防対策にエアコンの利用は有効だが、公費での助成は検討していない。

コロナ禍における避難所運営の今後の在り方等について

質問 ①3密を避けるため車で避難する人が増えると考えますが、避難所になる小・中学校グラウンドでの受入れ体制への見解は。

②避難所管理運営マニュアルの見直しを加速化すべきでは。

市長 ①地震発生時の車両避難は、渋滞等で応急対策等に支障を来すおそれがあることから、市民に協力をお願いしている。

②避難所管理運営マニュアル作成の指針増補版、新型コロナウイルス感染症対策編を周知し、避難所開設準備委員会にマニュアルの見直しを促していく。



高齢者の皆さんを守るために／上水本町地域の安全対策推進を
幸田昌之議員（市議会公明党）

新しい生活様式において高齢者の皆さんを守るために

質問 ①新しい生活様式で独居高齢者、高齢者のみの世帯の見守り活動について市の施策は。

②新しい生活様式で高齢者とICTでつながるコミュニケーション施策について市の見解は。

市長 ①地域包括支援センターが電話訪問を中心に健康状態を確認し必要に応じ訪問している。引き続き、地域の多様な活動により見守りを行っていく。

②高齢者のスマートフォン等の利用で家族等とコミュニケーションが増加し、孤独感等の解消や認知症予防等も期待できる。

上水本町地域の安全対策は市が積極的に進めるべき

質問 ①上水本町、自動車教習所跡地の北側道路の安全対策は。

②市役所西通りの広くしたバス停待機所に街灯等設置しては。

市長 ①事業主の対策で、施設の利用車両に左折イン・左折アウトを促す看板設置や北側交差点のカラー舗装、生活道路への通り抜け抑制の看板設置等行う。

②鉄道事業者から借りた用地であり設備の追加は難しいが、機会を捉え事業者に伝えていく。
【掲載分以外の質問項目】
○みずから健康をつくる健康増進策をさらに進めるために



ごみ減量施策を問う／普通財産とごみ集積所跡地の活用を問う
中江美和議員（二人会派の会）

市のごみ減量施策について問う

質問 ①家庭ごみ有料化及び戸別収集の効果についての評価は。

②一般廃棄物処理基本計画で掲げた目標数値の達成見込みは。

市長 ①ごみ量は着実に減少し、事業開始前より分別の徹底が図られている。また、戸別収集により、ごみ出し困難な世帯へのサービス向上につながるなど一定の効果があったと捉えている。

②排出物原単位では目標値の1人1日640gに対し、昨年度653gで達成は難しい。処理ごみ原単位では目標値480gに対し、470・8gで目標に達したため増

市が所有する普通財産とごみ集積所跡地の活用を問う

質問 ①ごみ集積所跡地で、公園等の公共用地に囲まれ売却できない所の利活用は。

②今後、公共施設の複合化による跡地は原則売却するのか。

市長 ①公園は、今後の公園整備の中で個別に活用法等を検討していく。すぐに整備できない箇所はコンクリートパネルで跡地を塞ぐ等の暫定的な処置により不法投棄等の対策をしている。

②行政需要への対応等の観点を踏まえ、売却等の財産活用について個別に検討していく。



障がい者就労支援の充実を／新型コロナウイルスへの有効な支援策を
橋本孝二議員（市議会公明党）

新たな日常における障がい者就労支援をより充実させるべき

質問 ①新型コロナウイルス感染症の影響による、障害者就労生活支援センターほととの就労支援及び生活支援の現状は。

②障害事業者等への業務継続支援金の実績と効果は。

市長 ①就労支援業務は、就労定着のための企業訪問を電話確認等に切り替えて実施し、生活支援事業は、在宅勤務で生活リズムが崩れ、体調を崩した登録者からの相談支援を行っている。

②令和2年8月末時点で、9事業所に百50万円を交付した。減収となった事業所運営の安定

の一助となったと捉えている。

新型コロナウイルス感染症に対するより有効な独自の支援策を

質問 ①中小企業等家賃支援給付金の現状の実績と効果は。

②事業者向け感染防止徹底協力金の実績と効果は。

市長 ①令和2年8月末で163件、約3千4百19万円の給付実績で、事業者から多数の感謝の手紙をもらうなど、事業継続に一定の効果があったと捉えている。

②8月末現在で千5百85件、約7千9百25万円の給付実績で、感染拡大防止に取り組み、事業を継続する事業者の支援策として効果があつたと捉えている。



エビデンスに基づく市政へ／キャンプ場機能を有した防災公園
伊藤 央議員（二人会派の会）

エビデンスに基づいた政治、行政の確立に向けて

質問 ①政策判断を行う上で、エビデンスを検証する専門部局を設置してはどうか。

②議員の口利きが行政の公正性や正当性、財政の効率的運用を妨げる可能性について見解は。

市長 ①データ収集・蓄積方法や、データを利活用しやすい環境整備、データ処理・分析を担う人材の育成等に課題があり、専門部局設置は考えていない。

②議員からの要望等は様々だが、特定の者を有利に取り扱う

鷹の台公園をキャンプ場機能を有した防災公園に

質問 鷹の台公園を、平時は防災教育に資するキャンプ場、災害時はテント泊避難が可能な防災公園として整備してはどうか。

市長 今後の公園整備の検討の中で防災機能を考える必要がある。キャンプ場としての活用は、隣接住居への騒音や煙などに問題がある。具体的な整備内容を検討する中で防災機能も研究する。



ローリングストック方式の備蓄計画／迅速な振込システムを
蛇川 浩議員（市議会公明党）

感染症等緊急事態に備えローリングストック方式の備蓄計画を

質問 ①災害備蓄品の主な品目と、追加を検討している品目は。

②ローリングストック方式の備蓄計画を策定すべきでは。

市長 ①主な品目は食糧品、日用品、衣料類及び工具等資機材などがある。今後はマスクやフェースシールドなど感染症対策用品も本年度中に整備していく。

②災害の教訓等を踏まえた購入品目の設定など新たな需要等にも対応しながら計画的購入を進めている。食料品等の一部はローリングストックでの備蓄をしており今後も推進していく。

もつと迅速に給付金等の振込ができるシステムを構築すべき

質問 ①被災者支援システムを活用し、短期間で給付金の振込を実現した自治体への評価は。

②給付事務の迅速化には口座情報の連携が必要だが、今後どんなシステムを構築する考えか。

市長 ①5月1日に申請書を発送し、約1か月後には世帯給付率が93%に達した自治体があり、迅速に対応したと認識している。

②給付金等振込の独自システム構築は考えていないが、国が、振込口座情報をマイナンバー付で国に登録する制度を検討中とのことから動向を注視していく。



コンクリートパネルで塞ぐ処置がされたごみ集積所跡地（新小平東公園）



※5
LGBTQに寄り添う／新型コロナに
対する人による支援を

津本裕子議員（市議会公明党）

LGBTQ当事者の抱える困難に
寄り添う小平市であるために

質問 ①LGBTQ当事者や周
囲の人への相談体制は。

②新しい生活様式を踏まえ、
SNS相談の強化も重要では。

市長 ①体の性が女性の当事者
及びその周囲の女性は、女性相
談室で対応している。これらに
該当しない人については、都の
性自認及び性的指向に関する専
門電話相談や東京ウィメンズブ
ラザ等を案内し、対応している。

②東京都では7月中旬から週
2日、SNS相談受付を開始し
ていることから、東京都等の状
況を把握するなど研究していく。

新型コロナウィルスに立ち向かう
ために、人による支援を

質問 ①商工業振興におけるS
NS活用の今後の支援策は。

②学生の短期雇用の形態で、
収入保障につなげることが可能
と考えるが、実施の考えは。

市長 ①国が設置している中小
企業等の経営相談に対応するよ
ろ支援拠点や、小平商工会で
行っている無料SNS相談を市
ホームページ等で周知していく。

②ハローワークでは、学生も
含め短期の求人情報等も取り扱
っていることから、こだいら就
職情報室の取組を、ホームペー
ジ等を通じて周知していく。



※6
新型コロナで商店街を守るために／
コロナ禍、生活保護は命綱

きせ恵美子議員（日本共産党小平市議団）

コロナ禍で苦境に立つ
商店街を守るためには

質問 ①コロナ禍の商店街の実
態把握を早急に実施すべきでは。

②コロナ禍において、商店街
支援策と消費喚起への見解は。

市長 ①売上の減少等の把握の
ためアンケートを実施している。
また、小平商工会や商店会から
状況を聞き、把握に努めている。

②キャッシュレス決済による
キャンペーン等により、商店街
支援及び消費喚起を図っていく。

コロナ禍、生活保護は命綱

質問 ①生活困窮者自立支援事



子宮頸がん予防ワクチンの周知に
ついて／これからのごみ行政

山岸真知子議員（市議会公明党）

子宮頸がん予防ワクチンの
周知について

質問 ①HPVワクチンについ
て周知するリーフレットはどの
ように活用されているか。

②高校1年生に対して、定期
接種の権利がなくなることの周
知を早急にすべきだが見解は。

市長 ①市ホームページに掲載
し周知しているほか接種希望の
問合せがあった際に予診票と併
せてリーフレットを渡している。

②個別勧奨の予定はないが、
医療機関での勧奨ポスター掲出
等で接種者は年々増加している。
対象者への情報提供は、他自治
体を参考に検討している。

これからのごみ行政について

質問 ①本年3月以降、収集事
業者からはどんな要望があり、
市はどのように対応しているか。

②夜間収集導入への見解は。

市長 ①新型コロナウイルス感
染拡大当初の時期は、収集にお
ける感染リスク等への不安の声
があった。市では、国及び都か
ら通達された収集作業時の感
症対策関連の文書やマニュアル
等、必要な情報を提供している。

②メリットとして渋滞緩和等
を認識しているが、夜間の騒音
等の課題があるため今後も他市
の動向等を注視し研究していく。



PCR検査の拡充を／待機児童ゼロへ／
少人数学級の実現を

鈴木だいち議員（日本共産党小平市議団）

※6
エッセンシャルワーカーへ
定期的なPCR検査の実施等を

質問 エッセンシャルワーカー
が、定期的に公費でPCR検査
を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のあ
る人が即座に検査を受けること
ができる体制づくりが非常に重
要であるものと認識しており、
今後もこうした体制づくりに努
めていく。

コロナ禍での保育の課題解決と
待機児童ゼロをめざして

質問 待機児童解消のために今
後さらに認可保育園を増設する
べきだが、見解は。

市長 東地域に1・2歳児の保
育需要の増加が見込まれており、
来年4月に認可保育園1園の新
設と、定期利用保育事業の拡充
を目指しているが、本年度の待
機児童数の状況を受けて、さら
なる対策を進めていく。

コロナ危機から子どもを守る
少人数学級の実現等をめざして

質問 WHOは、学校での感
染を防ぐ取組として、教室の机の
間隔を1メートル以上空けること
を推奨しているが、公立小・中
学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒
間の身体的距離は1メートルに満
たない状況になっている。



PCR検査の拡充／ケア労働、
少人数学級、経済、文化・芸術

細谷 正議員（日本共産党小平市議団）

PCR検査拡充と治療等で
市民の命と暮らしを守る市政に

質問 ①PCR検査センター補
助額は不十分と考えるが、開設
日の拡大等に当たり課題は。

②国と東京都にPCR等検査
の抜本的拡充を要請する考えは。

市長 ①PCR検査センター運
営主体の小平市医師会の体制を
聞いて調整する。今後、補助額
が不足すれば拡充等を検討する。

②機会を捉え都に要望してい
る。今後も感染状況を把握し体
制の充実に向け国等に要請する。

コロナ禍において新年度予算に
臨む市長の姿勢を問う

質問 令和2年度予算案は、
強い市内経済の構築に取り組む。
④継続的に文化振興を進める。



コロナ禍支援／学校生活の改善点／
新公共床での男女共同参画

川里富美議員（フォーラム小平）

コロナ禍の国や都の施策から
漏れたところを支援できているか

質問 ①介護事業所・障がい事
業所等業務継続支援金の知らせ
が来なかった事業所を今からで
も給付や支援対象にできないか。

②福祉会館にも公共施設予約
システムを導入できないか。

市長 ①要件に該当する事業所
に対し、支援を行っている。
②窓口での受付等で円滑に予
約がされており導入予定はない。

新しい生活様式で小・中学校生活を
送るに際し改善点がないか

質問 ①GIGAスクール構想
の実現による教員の負担軽減は。

市長 人員配置は現段階で決ま
っていない。活動の場の提供だ
けでなく多様な活動等がより活
性化するための事業展開や、実
現のための体制を検討している。



小平駅北口地区再開発／鎌倉公園計画の
凍結／コロナ後の行政

橋本久雄議員（一人会派の会）

小平駅北口再開発は駅前広場の
整備を中心とした計画に変更を

質問 ①昨年の市議選立候補予
定者へのアンケートでは、見直
した都市計画マスタープランに
従って進めるとの回答は6人だ
ったが、どう評価しているか。

②コロナ後の社会で、こうし
た大規模開発は見直すべきでは。

市長 ①意見として受け止める。
②公共性の高い事業であるこ
とから、必要性に変化はない。

鎌倉公園と武蔵公園など全ての
整備計画は一旦凍結せよ

質問 令和2年6月定例会で全
ての事業の見直しをすると答弁

市長 ②他団体の導入事例など
を参考に検討していく。



妊娠相談対応と性教育／小川駅
周辺の受動喫煙対策について

吉本ゆうすけ議員（フォーラム小平）

若い世代の妊娠相談への対応と性教育について

質問 ①10代の妊娠相談が増えているが市の状況把握の取組は。

②都の性教育の手引改訂を受け教育委員会の取組の工夫があったか。また、今後の検討点は。

市長 ①妊娠SOS相談カードを作成し中学校や高校等への配布等で電話相談につなげている。

教育長 ②市立中学校1校で保護者の理解の下、産婦人科医等の外部講師による発展的内容を含む授業を行った。当該取組の成果を基に各学校の指導の充実を図っていく。今後も児童・生徒が性に関する正しい知識を身につけるように努めていく。



コロナ禍の市民生活を守る／
高齢者、外国人、困窮者対応は

竹井ようこ議員（フォーラム小平）

リモートワークでの障害者雇用の拡大等について

質問 ①事業者の障害者雇用でのリモートワーク導入支援は。

②重度障害者への独自の就労支援制度をつくってはどうか。

市長 ①支援の予定はないが、障害者の就労状況等を注視する。

②現時点では現行の障害福祉サービスのうちで支援していく。

市民まつり、タウンミーティングなどのオンライン開催を

質問 ①中止決定した市民まつり等のオンライン開催は。

②市内アーティストの発表の場を設け、支援できないか。



小平の電力調達／コロナ禍での
生活困窮／ごみと資源の回収

さとう悦子議員（生活者ネットワーク）

小平市の電力調達にもっと環境の視点を生かすために

質問 ①電力の調達に係る環境配慮方針を策定した経緯は。

②環境配慮型総合評価落札方式に対する評価は。

市長 ①電力小売の自由化に伴い競争入札を実施することとし、平成23年11月に策定した。

②より多く温室効果ガス排出削減等に取り組む事業者と契約できるが価格の競争性が薄れる。



成年後見制度の利用促進を／
不登校、ひきこもり家族支援

山崎とも子議員（生活者ネットワーク）

住み慣れた地域で自分らしく暮らすため成年後見制度の利用を

質問 ①成年後見人の具体的な仕事内容とは何か。

②成年後見制度利用促進計画策定について市の見解は。

市長 ①判断能力が十分でない人のために医療・介護・福祉サービス等利用契約を結ぶことや、預貯金の出し入れ、不動産の管理等を行うことが主な仕事である。

②令和4年度に予定している小平市第四期地域保健福祉計画、小平市第三期福祉のまちづくり推進計画の中間見直しの際に成年後見制度利用促進計画を包含することについて検討していく。



多胎育児経験者によるサポートで
支援を／これからの公園管理

山浦まゆみ議員（生活者ネットワーク）

多胎育児経験者によるサポート事業で育児支援の充実を

質問 ①市が多胎育児者向けに行っている事業には何があるか。

②多胎ピアサポート事業は市内多胎サークルとの協働で実施が可能だと思いが、検討状況は。

市長 ①子ども家庭支援センターで、本年度、多胎育児者交流会を4回実施するなどしている。

②現在、多胎児サークルと情報交換を行っており、連携について引き続き検討していく。



次の臨時交付金を無駄にせぬよう
市長責任で計画づくりを急げ

安竹洋平議員（二人会派の会）

市長責任でビジョン構築を急げ。ICT整備の好機を逃すな

質問 ①現時点で当初予算に対し市税歳入の減少はどの程度か。

②コロナ禍前と比較し、再開後の市公共施設1日平均利用者数の状況と今後の見込みは。

市長 ①昨年3月の設立後、家族会の発足に向け、不登校やひきこもり等の生きづらさを抱える人やその家族が、地域の様々な社会資源と連携し懇談会等の活動が続いていくと聞いている。

③施設WIFI設置状況は。

④希望する市民に配布などし、市民1人1台タブレット完備の小平市を目指してはどうか。

市長 ①当初予算に計上した額の確保は困難と見込んでいる。

②7月の昨年同月比で、地域センターは55・1％減、福祉会館内集会施設は63・4％減、ルネこだいらは95・5％減で、今



体育館への空調設備設置／住宅用
火災警報器の交換時期の啓発

鈴木洋一議員（政和会）

市立小・中学校における体育館への空調設備の設置について

質問 ①過去の検討で空調設備の設置に至らなかった理由は。

②災害時、体育館を避難所に指定しているが、夏場の災害弱者の健康等が守られないため、避難所の環境向上が必要では。

教育長 ①設置や運用に伴うコスト面に課題があるほか、冷暖房の効率性を確保する必要性があり、設置に至っていない。

②要配慮者等は、冷暖房設備が整った教室への移動など可能な限り配慮する。今後も、今の設備を有効に活用できるように既存設備等の維持等に努めていく。

住宅用火災警報器が義務づけられ10年、交換時期啓発について

質問 ①住宅用火災警報器交換時期の啓発活動の方法は。

②自身で取り替えることが困難な災害弱者への対応は。

市長 ①市ホームページで設置や交換等の啓発を行っている。今後は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、小平消防署等と連携した啓発を行うほか市報等で周知していく。

②身体障害程度1級・2級の知的障害程度1度・2度の人は障害者日常生活用具給付事業で設置している。高齢者は家族等による取替えをお願いしている。

住宅用火災警報器 交換診断シート

この診断シートは長年設置してある住宅用火災警報器の交換が必要かチェックするものです。
設置から10年以上が経過した住宅用火災警報器は、交換が推奨されます。

古くなると、電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感じにくくなることがあるんだ。
とても危険だよ！ お宅は大丈夫？

お宅でも交換診断してね！

家電製品の標準的な使用期間は、一般的に7年から10年といわれています。住宅用火災警報器も同様です。電子部品の劣化や電池切れなどで、火災を感じにくくなることもあり、とても危険です。

ご自宅の住宅用火災警報器を点検・確認してみましょう。

1. 点検する

警報器のボタンを押す。
またはひもを引いて音を出す。

正しい場合
「ピーピー」と、「ピーピーー」です。
「正音」です。など
警報器はメーカーや型番により異なります。
※電池切れの場合
「ピーー」のみ
※故障の場合
「ピーピーー」や「ピーピーー」
※電池の消耗が、本体にしっかりと
差し込まれていないと音が鳴らない
場合もあります。

2. 確認する

警報器の設置年月や製造年月を確認する。

設置年月記入場所 製造年月記入場所

2006年1月設置 製造年月 2007.10

※記入場所はメーカーや型番によって異なります。
※設置後間もなく電池が切れた場合は、販売店またはメーカーにご相談ください。

画面で住宅用火災警報器の交換診断をしてください。
※一般社団法人 日本火災報知機工業会

2. 確認する

警報器の設置年月や製造年月を確認する。

設置年月記入場所 製造年月記入場所

2006年1月設置 製造年月 2007.10

※記入場所はメーカーや型番によって異なります。
※設置後間もなく電池が切れた場合は、販売店またはメーカーにご相談ください。

市ホームページに掲載している住宅用火災警報器交換等に係る啓発の資料(出典：一般社団法人 日本火災報知機工業会HP資料)

一般質問



コロナ禍でも子どもに思い出を／建設キャリアアップシステム

小林洋子議員（フォーラム小平）

コロナ禍に子どもが伸び伸びと生活し思い出をつくれるように

建設キャリアアップシステムを活用し技能者の処遇改善を

質問 ①運動会など様々な行事が中止になったが、授業時間確保を重視し協働的な学びの場である行事を犠牲にしていないか。

質問 ①建設キャリアアップシステムをどう捉えているか。

②休校中に広がった学力格差等の差を縮めていく取組は。

②国は総合評価方式での加点を推奨しているが、市ではどのように活用を進めていくのか。

教育長 ①運動会等はやむを得ず中止したが、学校行事は子どもが学校生活充実のために重要なことから、実施可能な行事は、感染症リスク低減の工夫等について各校で検討を継続している。

市長 ①技能者の高齢化等を背景に昨年4月から運用が始まり、現在も運営主体が開発を進めていると聞いている。本システムの普及で、技能者の処遇改善等が図られると捉えており今後とも国などの動向を注視していく。

②各校で日常の学習支援をしているほか放課後等に自主学習教室を実施している学校もある。

②今後も国などの動向を注視しながら、総合評価方式への加点について検討していく。



コロナ禍で花小金井武道館を避難所に活用し自治会との連携を

比留間洋一議員（政和会）

コロナ禍で花小金井武道館を避難所に活用し自治会との連携を

質問 ①新型コロナウイルス感染症に対応する避難所運営について、市はどう対応する考えか。

②花小金井武道館を避難所として活用することはできないか。

③花小金井武道館は、野中東自治会の防災倉庫と隣接していることから、市は、連携を図り活用することはできないか。

市長 ①まずは、在宅避難や避難所以外への避難を検討してもらうことが必要である。また、災害の規模等により、開設する避難所を増やすことや、避難所における感染症対策を徹底する

②施設は昭和50年に建築され、目標耐用年数の40年を超え老朽化が進んでいることから、公共施設マネジメントの観点から、取壊し、跡地に公園を整備する予定であるため、避難所としての活用は考えていない。

③活用は考えていない。なお、野中東自治会との防災連携については、公園整備後の状況を踏まえながら検討していく。

③市民や事業者が一層の負担をお願いすることになるので慎重に検討する必要がある。

次期環境基本計画策定に伴い、環境問題への取組の強化を

質問 ①小平市みどりの基本計画2020で重点施策とした保存樹林等の新規適用の取組状況は。

②特別緑地保全地区の買取りに都市計画税を充当できないか。

③三鷹市は250平方メートル以上の開発や建築に緑化基準を定め、緑化計画書の提出を求めている。小平市でも同様の制度を設けるべきではないか。

市長 ①市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。

②都市計画決定した緑地等の都市施設の整備費用に都市計画税を充てることは可能である。



市内の緑の確保／次期環境基本計画で環境問題への取組強化を

水口かずえ議員（まちづくり市民こだいら）

みどりの基本計画等に基づく市内の緑の確保策について

③市民や事業者が一層の負担をお願いすることになるので慎重に検討する必要がある。

質問 ①小平市みどりの基本計画2020で重点施策とした保存樹林等の新規適用の取組状況は。

②特別緑地保全地区の買取りに都市計画税を充当できないか。

③三鷹市は250平方メートル以上の開発や建築に緑化基準を定め、緑化計画書の提出を求めている。小平市でも同様の制度を設けるべきではないか。

市長 ①市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。

②都市計画決定した緑地等の都市施設の整備費用に都市計画税を充てることは可能である。

③市民や事業者が一層の負担をお願いすることになるので慎重に検討する必要がある。

次期環境基本計画策定に伴い、環境問題への取組の強化を

質問 ①現在作成中の第三次環境基本計画では、2050年までにCO2排出実質ゼロを目指すことを明言し、それに合わせた2030年度までのCO2排出削減目標値を達成するために、重点施策を書き込むべきでは。

市長 国や都の二酸化炭素排出量の削減目標値等を踏まえ、市民や事業者から意見等を聞きながら素案作成を進めており、時勢に即した計画を策定していく。

③市民や事業者が一層の負担をお願いすることになるので慎重に検討する必要がある。

雇用をつくり、守ろう／コロナ対策で自治体DXを進めよう

松岡あつし議員（政和会）

雇用をつくり、守ろう／コロナ対策で自治体DXを進めよう

④ハローワークと連携する。

質問 ①新型コロナウイルスの影響で失われた雇用の数値は。

②新型コロナウイルスによる雇用問題に課題を感じているか。

③職を失った人等を会計年度任用職員として採用する取組は。

④民間事業者と連携した雇用確保・雇用支援の取組の実施は。

市長 ①都等は把握してないと聞いている。ハローワーク立川発表で多摩地区7月のフルタイム労働者有効求人倍率は0.6。

②人手不足の業種などもあり、人材マッチングの課題等がある。

③登録を随時受け付けている。

④国を取組を踏まえ対応する。

変革を急ぐ市長は新型コロナウイルス対策で自治体DX推進を

質問 ①自治体DXへの見解は。

②自治体DXの他都市事例を含めた調査や変革の責任者であるCDO設置を進めるべきでは。

③（仮称）デジタル変革戦略検討会議、もしくは（仮称）デジタル変革戦略室を設置しては。

④自治体DXの課題となる行政手続における書面主義等の見直しの議論を進めるべきでは。

市長 ①重要だと考えている。

②設置は考えていない。

③現在のところ、予定はない。

④国の取組を踏まえ対応する。

④国の取組を踏まえ対応する。



文化芸術の灯を絶やさないために／感染症と自然災害に備えて

山田大輔議員（政和会）

吹奏楽のまちこだいらを代表とする文化芸術を絶やさないため

振興の推進に取り組んでいく。

質問 ①ルネこだいらが行った観客の回復に向けた取組等は。

②文化継承のために、アーティスト支援等の今後の取組等は。

市長 ①国等のガイドラインに基づく来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化

②市では文化振興財団等との連携による展覧会の開催等、文化振興財団では、アーティストバンクこだいらの登録者を市内イベントへ紹介するなど、出演機会を提供する支援に引き続き努めていく。今後とも、市と財団で連携を図り、継続的な文化



新型コロナウイルス感染症への対応を問う

福室英俊議員（政和会）

新型コロナウイルス感染症への対応を問う

を支援する基金の創設を、小林市長4期目最後のレガシーにしてはどうか。

市長 ①市長及び副市長の2017年及び2018年退職手当の実績値は幾らか。

②市長及び副市長の来年度の退職手当は、それぞれ幾らに上る見込みか。

③小林市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当の合計は、幾らに上る見込みか。

④市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

⑤市長・副市長の今年の12月の期末手当及び来春の退職手当を財源にした、新型コロナウイルスの影響で苦しむ生活困窮者

用語の解説

※1 エビデンスとは

科学的根拠、裏づけのこと。

※2 ローリングストックとは

平時から食料等を少し多めに購入しておき、古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食料等を備蓄する方法のこと。

※3 排出物原単位とは

市が処理に関与する廃棄物の総量を市民1人1日当たりの量に換算した数値のこと。

※4 処理ごみ量原単位とは

家庭等から排出されるごみ量の合計を市民1人1日当たりの量に換算した数値のこと。

※5 LGBTQとは

性的少数者を表す言葉であるLGBTに、そのどれにも当てはまらない性的少数者全般を表す言葉であるQueer（クエア）、あるいは、自分の性の在り方をはっきりと決められない、決めたくないとしている人を表す言葉であるGendering（クエスチョニング）の頭文字を組み合わせた表現のこと。

※6 エssenシャルワーカーとは

医療従事者や介護施設職員、

保育士など基本的な生活を維持する上で必要不可欠な職種の従事者のこと。

※7 ケア労働とは

家事や育児、介護などのケアを行う労働のこと。

※8 建設キャリアアップシステムとは

技能者の現場における就業履歴や保有資格などを登録、蓄積するシステムのこと。技能者の処遇改善や技能の研さんを図ることを目指している。

※9 総合評価方式とは

契約に当たり、入札参加者に技術提案等を求め、価格以外に能力を審査、評価し、その結果を合わせて契約の相手方を決定する落札方式のこと。

※10 DXとは

デジタル・トランスフォーメーション（Digital Transformation）の略称で、ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させること。

従来の情報化やICT利活用と異なり、ビジネスモデル自体を変革していくことを言う。

※11 CDOとは

最高デジタル責任者（Chief Digital Officer）の略称で、組織のデジタル変革を統括する役職のこと。

また、有権者が政治家に対し寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。

○お中元やお歳暮

○秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典

○葬式の花輪や供花

○落成式、開店祝いの花輪やお祝い

請願・陳情



9月定例会では、請願2件を新たに受理し、1件の取下げを承認、1件を採択しました。陳情は1件を受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。採択した請願の要旨は次のとおりです。

本の宅配貸出サービスを要介護1以上の方に限定せず、様々な理由で来館が困難な方にも拡大することについて

本の宅配貸出サービスは高齢者を対象に平成27年（2015年）にスタートしました。現在、このサービスを利用できる方は介護保険に加入している要介護1以上の方です。

したがって、この内容では来館が困難な方でも借りることができない人が出てしまいます。例えば、長期入院、出産前後の方、家族の看護や介護等で外出困難な方、心身に障害のある方、要介護1以上ではないが図書館に通うことが困難な方などです。

公共の図書館は誰もが自由に利用でき、本、新聞等が読めたりCD、DVDが鑑賞できる場でないといけないと思います。例えば、調布市の来館が困難な方への図書の宅配サービスでは利用できる方の条件として、

- 1 市内在住で左記に該当する方、または市内の病院に長期入院中の方。
- 2 心身の障害、高齢、病気などで、来館が困難または重い本を持ち帰るのが難しい方。
- 3 出産前後やけがなどで、一定期間来館できない方。
- 4 自宅で常時介護をしていて、外出が困難な方。

とされており、該当する方には図書を直接または郵送で届けて

特別委員会 委員等の変更

特別委員会等の委員に変更がありました。委員会の新しい構成は次のとおりです。

公共施設マネジメント調査特別委員会（定数9人、欠員1人、令和2年9月15日付）

◎細谷 正 ○佐藤 徹

伊藤 央 竹井ようこ

中江 美和 橋本 孝二

福室 英俊 山浦まゆみ

小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会（定数13人、令和2年10月6日付）

◎竹井ようこ ○橋本 久雄

伊藤 央 川里 富美

さとう悦子 佐藤 徹

橋本 孝二 福室 英俊

細谷 正 松岡あつし

水口かずえ 山田 大輔

幸田 昌之

議会運営委員会（定数8人、令和2年8月1日付）

◎幸田 昌之 ○鈴木 洋一

虻川 浩 川里 富美

きせ恵美子 橋本 久雄

山崎とも子 山田 大輔

市議会 ホームページ



小平市議会のページには様々な機能があります。ぜひご利用ください。

○議会中継

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。録画映像は会議日の3日後から配信を開始し、次の定例会の前日までの間、ご覧いただけます。

○会議録検索システム

本会議や委員会での発言は会議録に記録されます。会議録検

索システムでは、キーワードなどから会議録を検索できます。○市議会だよりデジタル版
年4回発行している市議会だよりをデジタルブック形式で読むことができます。

音声市議会 だより



5月、8月、11月、2月の年4回、目の不自由な方に音声による市議会だより（カセット版、デジジ版）を発行しています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

☎ 042（346）9566
FAX 042（346）9567

議会日誌

7月17日～10月20日
本会議、委員会、諸会議など



7 月

- | | |
|-----|-----------------------|
| 17日 | 東京たま広域資源循環組合議会臨時会 |
| 20日 | 小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会 |
| 22日 | 東京市町村総合事務組合議会臨時会 |
| 27日 | 幹事長会議（臨時） |
| 28日 | 昭和病院企業団議会臨時会 |
| 30日 | 議会運営委員会（臨時） |

8 月

- | | |
|-----|--------------------|
| 3日 | 8月臨時会
総務委員会（臨時） |
| 20日 | 多摩北部都市広域行政圏協議会審議会 |
| 24日 | 総務委員会
幹事長会議 |
| 25日 | 生活文教委員会 |
| 26日 | 厚生委員会 |
| 27日 | 環境建設委員会 |
| 28日 | 幹事長会議 |

9 月

- | | |
|----|---------|
| 3日 | 議会運営委員会 |
| 8日 | 9月定例会初日 |

- | | |
|-----|-------------------------------|
| 9日 | 9月定例会2日目（一般質問） |
| 10日 | 9月定例会3日目（一般質問） |
| 11日 | 9月定例会4日目（一般質問）
議会運営委員会（臨時） |
| 14日 | 総務委員会 |
| 15日 | 生活文教委員会 |
| 16日 | 厚生委員会 |
| 17日 | 環境建設委員会（市内視察あり） |
| 18日 | 広聴広報特別委員会 |
| 23日 | 都市基盤整備調査特別委員会 |
| 24日 | 幹事長会議 |
| 25日 | 議会運営委員会 |
| 28日 | 公共施設マネジメント調査特別委員会 |
| 30日 | 9月定例会最終日
広聴広報特別委員会 |

10 月

- | | |
|-----|-----------------------|
| 6日 | 小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会 |
| 13日 | 一般会計決算特別委員会（15日まで） |
| 16日 | 特別会計・下水道事業会計決算特別委員会 |
| 20日 | 広聴広報特別委員会 |

議会図書室を 一般公開しています

小平市議会では、議員だけでなく、市民の皆様にもご利用いただけるよう議会図書室を一般公開しています。

利用時間

午前8時30分から午後5時まで
（土曜日、日曜日、祝日、休日及び年末年始を除く）

利用方法

市役所7階の議会事務局にお越しください。

配架図書

市議会会議録、地方自治や地方議会に関する図書など（室内でのみ閲覧できます。貸出しはできません。）

市議会の情報を メールマガジンでお知らせします

本会議や委員会の日程、市議会からのお知らせなどを、メールマガジンで随時配信しています。ぜひご利用ください。（詳細はこちら）



議場見学



《小学3年生》

○9月3日 2小90人

○9月4日 学園東小65人

あとかぎ



8月臨時会では、令和2年度小平市一般会計補正予算（第4号）について、9月定例会では、令和2年度小平市一般会計補正予算（第5号）などについて、活発な議論が交わされました。

今後もより分かりやすく親しみやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目

☎ 042（346）9566
FAX 042（346）9567